

# 住みやすく、魅力あるまちに—

明けましておめでとうございます。町議会を代表して新春のご挨拶を申し上げます。町民の皆様におかれましては、新年がより良い年となることを願いながら新年をお迎えのことと思っております。

新型コロナウイルスが流行して3度目の冬となります。当面は第8波の流行拡大やインフルエンザとの同時流行などが懸念されますが、各地での行事やイベントも自粛が緩和されてきており、社会活動・

町「第2次総合計画」では、「自然・歴史・文化を活かした『にぎわい』づくり、子どもたちの未来へ伝統と安

心をつなげて」を町の将来像として掲げています。昨年未十三代目襲名が披露された「市川團十郎発祥の地」であることなどの多くの歴史や、伝統産業・文化などの財産を持つ町です。その魅力の発信力を高め、町の活性化を図ることが求められます。

昨年ロシアによるウクライナへの軍事侵攻、安倍晋三元総理への銃撃事件が発生しました。安全確保のための「備え」の重要性・必要性を再認識することとなりました。

災害への「備え」として、近年特に多発する集中豪雨への対策は急務です。現在芦川橋の架け替えを含む護岸工事が行われており、水害対策の円滑な進捗を期待します。

今後財政問題を始めとするさまざまな課題に対し、「総合計画」に基づいた諸施策を確実に進め、より住みやすい魅力あるまちづくりに向け議会としても取り組んで参ります。

皆様により一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

令和5年1月1日  
市川三郷町議会議長  
丹澤 孝



# 変革する世界を見据えて—

輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。世界は今、大きな変革期を迎えています。私たちは変わっていかねばなりません。例えば、情報技術の発展により、人々の暮らし方、働き方が大きく変わってきています。この情報技術による社会の変容は、デジタルトランスフォーメーション（DX）と呼ばれています。これに加え、コロナ禍や不安定な国際情勢など、私たちを取り巻く環境は確実に異次元の新しい時代へと向かっています。

昨年9月に公表された民間の調査「いい部屋ネット・住み続けたい街ランキング2022山梨」において、市川三郷町が第2位に躍進致しました。その項目で「誇りがある自治体」「愛着がある自治体」が上位でした。私が目指す「住んでいる人が地域を愛し、地域を誇り、地域に暮らす意義を実感できる住民本位の地域づくり」に重なる項目であり、その充実に向けて更に取り組みを進めていく決意を新たにしています。

そして、町では「地域経済

と行財政は一对である」の考えのもと、町と町内企業とが協働で取り組む「ラウンドテーブル市川三郷」を設置しました。ここでは、地域経済や環境問題、情報技術の活用などの課題に対し、新しい概念（Society 5.0, DX, GX※など）を取り入れ、共に解決しようという対話を重ねてまいります。

和紙、はんこ、花火などの伝統産業においては、トップセールスにより昨年新たな縁をいただいた、中東の国オマーンなど海外との交流を通

して相互の発展につなげることや、これまでターゲットではなかった若者層を含め新たな販路開拓や新商品開発に取り組みたいと考えています。

こうした社会的な変革期に、第3次総合計画策定など将来の市川三郷町を描く議論が始まります。町民の皆さまが地域への愛着や誇りを持つことを第一に、明日を見据え「行動変容」により異次元の世界を見出せるような一年にしたいと考えます。

町民の皆さまには、引き続き、ご支援ご協力を賜ります

令和5年1月1日  
市川三郷町長  
遠藤 浩



# 卯年

■「うさぎ」を巡る言葉

干支の動物の中で、うさぎは犬に次いで、ペットとして身近な動物ではないでしょうか。飼いうさぎの種類も豊富で、ペット関連のサイトを見ると、色や目の形が違ううさぎが多数紹介されています。ふわっとした毛並みに愛くるしい眼。このうさぎもかわいらしく、ペットとして人気が高まるのも納得です。

うさぎは物語にもよく登場します。よく知られているのは、イソップ寓話の「うさぎとカメ」、日本神

話の「因幡の白うさぎ」、昔話の「力チ力山」などですが、それらに登場するうさぎは、油断したり、相手をだましたり、だまされたり、いろいろな役回りで描かれています。

うさぎはたとえられることも多いようです。昭和生まれの世代には、「うさぎ跳び」を覚えている方もいるでしょう。昔行われていたトレーニング法の一つで、学校の部活動などでも取り入れられていたようですが、今ではほとんど行われていないようです。

■卯年に願う平和と安全

漢和辞典で「卯」の字をひくと、訓読みは「う」、音読みは「ぼう」です。文字の成り立ちとして「同形のもの左右対称において、等価の物と交易するの意味を表す」「質の原字」とありました。「卯」にはそのほか、「門を開ける」「両分する」といった意味もあるようです。

2022年は、ウクライナ情勢をきっかけに、世界平和だけでなく、地球規模のエネルギーのあり方や食糧の安全保障について考えさせられ



た年でした。2023年は、どの国や地域にも安心して行き来でき、安全に過ごせるような世界になることが期待されます。

また、近年の卯年で起こった出来事として、忘れてはならないのは、2011年の東日本大震災と原発事故です。節目の年の始まりに、改めて、防災への意識を高めていきたいものです。

ます。二つのことを同時に成し遂げようとしても、結局どちらも失敗に終わるといふことのたとえですが、これもやり方次第ではないでしょうか。最近、異なる分野にあえて挑戦し、両立をはかっているところを多く見かけますし、それを後押しする社会の機運があるように思います。「脱兎の如く」「脱兎の勢い」は、すばしっこく動くうさぎの特徴を表した言葉です。かつては「卯年は跳ねる」と言われ、市場にとっては縁起の良い年とされてきました。

跳ねることはなくても、景気が上向きになってほしいというのが多くの人の願いではないでしょうか。

そのほか、うさぎには「長い耳」があります。音が集まりやすい形になっていて、二つの耳を別々に動かすことで、遠くの音でも捉えることができるといわれています。

2023年は、あらゆることに耳を傾け、興味を持って接することで、何事も順調に進む年にしていきたいものです。

※「Society 5.0」仮想空間と現実空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会。  
※「GX」再生可能エネルギーや脱炭素ガスに転換することで産業構造や経済社会を変革しようという概念。グリーン・トランスフォーメーション。

# 受賞おめでとうございます 日頃からの健康づくりにつとめる

町いきいき健康課 ☎ 0556-32-2114

毎年11月に開催される「いちかわみさと健康と福祉のつどい」では「虫歯のない5歳児」「90歳以上で自他共に認める健康づくり実践者」、80歳以上で自分の歯が20本以上ある「8020表彰」などの表彰を行っています。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、表彰式を開催することはできませんでしたが、日頃より健康づくりにつとめる表彰者の皆さまを紹介します。(敬称略)



## 健康と福祉 表彰者

### 虫歯のない5歳児

- |        |        |
|--------|--------|
| 相田 衣智  | 青柳 知叡  |
| 赤池 渚   | 芦澤愛莉奈  |
| 雨ノ宮千夏  | 有泉 里紗  |
| 石川 優   | 一ノ瀬結心  |
| 井手ノ瀬心美 | 上田 葵葉  |
| 上田 妃夏  | 内山 智暉  |
| 遠藤 瑛士  | 遠藤 彩七  |
| 大島 和   | 大平 真永  |
| 小野 晃誠  | 笠井いずみ  |
| 笠井みつは  | 川口 響大  |
| 河口 康介  | 岸本 亜澄  |
| 久保 晴悠  | 小池奏夏斗  |
| 小林 杏壽  | 齊木みのり  |
| 小齊藤 湊士 | 佐々木七彩  |
| 佐々木 琉我 | 沢 登 逞  |
| 清水 美希  | 志村 彩夢  |
| 相馬 一徹  | 立川 遥斗  |
| 立川 治真  | 知場 宗介  |
| 寺田 直生  | 内藤 小春  |
| 内藤 紗花  | 内藤 幸衣  |
| 仲澤 啓志  | 長澤 聡美  |
| 中橋 大和  | 西室 玲花  |
| 樋川 ことね | 樋川 峻太  |
| 樋井 拓夢  | 樋深澤 奏太 |
| 兵原 紗也  | 藤原 颯太  |
| 古屋 真斗  | 堀内 琴乃  |
| 水上 結莉  | 葉袋 咲那  |
| 村松 杏珠  | 村松 菜花  |
| 望月 平   | 望月 陽翔  |
| 望月 心結  | 門西 凛香  |
| 矢澤 結菜  | 山崎りゅうが |
| 山田 陽葵  | 依田 ゆあ  |
| 米村 悠真  | 若宮 広斗  |
| 渡邊 快   | 渡邊 寛大  |
| 渡 陽    | 渡 美音   |

### 88歳以上でともに健康な夫婦

- |       |               |
|-------|---------------|
| 込山 豊  | 三千代 夫婦 (上野)   |
| 樋口 正明 | 房恵 夫婦 (大塚)    |
| 土橋 三夫 | 翠 夫婦 (市川大門)   |
| 渡邊 秀雄 | みや子 夫婦 (市川大門) |
| 田中 理  | さき子 夫婦 (市川大門) |
| 立川 貴  | ふみを 夫婦 (高田)   |
| 今村 喜壽 | 千代子 夫婦 (高田)   |

### 90歳以上自他共に認める健康づくり実践者

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 薬袋 泰光 (大塚)   | 功刀 久子 (市川大門) |
| 永関 昌弘 (市川大門) | 青柳よし子 (印 沢)  |
| 望月 幸雄 (高田)   | 岸本恵伊子 (高田)   |
| 依田 三千枝 (高田)  | 上田 良照 (落 居)  |

### 8020表彰者

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 小林 鈺雄 (上野)   | 平原 真雄 (大塚)   |
| 石原 輝美 (市川大門) | 望月 一成 (市川大門) |
| 今村 岩夫 (市川大門) | 加藤 愛子 (市川大門) |
| 望月 豊子 (市川大門) | 村松 重雄 (市川大門) |
| 一瀬 俊子 (市川大門) | 小林 春美 (市川大門) |
| 丸山 春男 (高田)   | 丸山たつ子 (高田)   |
| 芦沢 克芳 (高田)   | 芦沢 照男 (高田)   |
| 村松 清子 (黒 沢)  | 志村 勝 (落 居)   |
| 齋藤 八重子 (宮 原) | 小松 春子 (鴨狩津向) |

感染症に負けない  
健康づくりに  
励みましょう!



## 接種はお済みですか?

接種を希望される方はご相談下さい。

町では、対象者の年齢、接種回数に応じて、ワクチン接種を受けることができるように計画しております。

町いきいき健康課ワクチン接種係 ☎ 0556-42-7173



生後	接種券交付申請受付中
<b>6カ月～4歳の方</b>	種類：乳幼児用コロナワクチン 接種場所：富士川病院(小児科)
<b>1・2・3回目接種がお済でない 5～11歳の方</b>	種類：小児用コロナワクチン 接種場所：富士川病院(小児科)
<b>1・2回目接種がお済でない 12歳以上の方</b>	種類：従来株コロナワクチン 接種場所：国民健康保険診療所
<b>2回以上 接種が完了した 12歳以上の方</b>	種類：オミクロン株対応2価ワクチン 接種場所：町内各医療機関 (3回目、4回目接種済の方も含まれます)

※接種券が「届かない」または「紛失した場合」は

ワクチン接種係までご連絡下さい。

町いきいき健康課ワクチン接種係 ☎ 0556(42)7173

## 新型コロナウイルスワクチン情報

### 後期高齢者医療制度に 加入している皆さまへ

医療費通知を発送します。

発送時期	記載される診療月
令和5年1月末	令和3年12月～令和4年11月

### 重要

令和4年12月診療分は今回発送する医療費のお知らせには記載されず、1年後の令和6年1月末に発送する医療費のお知らせに記載されます。  
そのため、医療費控除の申告手続きを行う場合は、令和4年12月診療分は領収書が必要となりますので、必ず保管して下さい。

町民課国保年金係 ☎ 055-272-1105

山梨県後期高齢者医療広域連合 ☎ 055-236-5671

**1月末に封書で届きます**  
令和3年12月～令和4年11月診療分  
町では、後期高齢者医療制度に加入している皆さまの健康意識向上を目的として、医療費通知を発送しています。  
※医療費控除の申告に使用する際の利便性を向上させるため、令和4年1月～11月の自己負担額の合計等が記載されています。

まさに今！皆さまのご協力が必要です！

現在、救急搬送件数が増加傾向にあります。このうち約半数が自宅での療養となった軽症患者です。  
真に緊急を要する事案に対して救急車を投入し、助かる命を助けるためにもご協力下さい。

コロナにかかったと思われる方で、救急車を呼ぶか迷ったとき…

## 119番通報の前に、まずは

かかりつけ医がいる方は

かかりつけ医にご相談を！

かかりつけ医がない方は

受診・相談センターにご相談を！

【甲府市以外の方】 ☎055-223-8896

【甲府市の方】 ☎055-237-8952



「救急車、呼ぶ？」判断に迷ったら

「全国版救急受診アプリ Q助」

症状の緊急度を素早く判定します！

あらかじめお手持ちのスマホにインストールしておきましょう。

☎ 峡南消防本部北部消防署 ☎ 055-272-8199

全国版救急受診アプリ Q助 →



## 放課後児童クラブ 入所申し込みについて

☎ 町いきいき健康課 ☎ 0556-32-2114

対象

- 町内小学校に通学している1年生から6年生のうち
- ①保護者が就労などにより昼間家庭にいない児童
- ②保護者の疾病などで日中適切な保護が受けられない児童
- ③その他、健全育成上指導を必要とする児童

【申請方法】

※昨年度と異なります。ご注意ください。

申請書に必要事項を記入し、下記申請受付日に必要書類を添付の上提出してください。その際、職員が面談により状況をお伺いします。

① 2月8日(木) 15:00～20:00  
本庁舎マルチメディアコーナー（玄関入口右側）

② 2月13日(月) 15:00～19:00  
みたま児童館（上野放課後児童クラブ）

③ 2月17日(金) 15:00～19:00  
六郷子どもセンター（六郷放課後児童クラブ）

④ 2月18日(土) 9:30～17:30  
市川大門児童館（じどうかん学童クラブ）

※就労証明書（勤務先などで記入）の提出が必要です。  
※詳しくは申込書類同封の入所案内をご覧ください。

放課後児童クラブは、小学校の授業終了後、保護者が就労などにより家にいない児童に対し、適切な遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図るものです。

来年度（4月1日以降）に放課後児童クラブの利用を希望する方は、申請書に必要な書類を添付し、右記受付日に提出をお願いします。また、現在放課後児童クラブを利用している方も、来年度利用を希望する場合は申し込みが必要です。

【申請書配布場所】各放課後児童クラブ、町いきいき健康課（六郷庁舎）、町福祉支援課（本庁舎）、三珠支所住民サービス係（三珠庁舎）

※申込書類は1月10日(火)以降に配布します。  
(町ホームページからもダウンロード可)

## シリーズ 男女共同参画

輝く笑顔  
いちかわみさと  
vol.158

男女共同参画  
推進委員会に携わって

私は今年度より、男女共同参画推進委員として活動しています。委員になる前は、このコラムに時々目を通すくらいで、活動内容はあまり知りませんでした。

シルバー世代の私が、今から男女共同参画について学び意味があるのかと不安でしたが、毎月委員会に出席し、色々な話や男女共同参画を説く動画を視聴する中で理解を深めてきました。

その中で「男女問わず、出来ることをすればいいのではないか？」と感じました。私が子育てをしていた時代では考えられなかった、おむつを買う、洗濯物を干すなど、父親が家事をする話をよく耳にします。「イクメン」という言葉ができたのも納得できますが日本はまだまだ女性の家事・育児の関わりが高いようです。

私の娘は韓国に嫁ぎ、出産後は育児に専念し、昨年職場復帰をし

ました。2歳になる孫は、保育園に預け、夜の7時頃にお風呂・食事を済ませます。娘の夫は8時頃に帰宅するので、夫をあててできず、仕事と子育てで疲れている娘の愚痴などをビデオ通話で聞くと、近くに協力者がいてくれればと心が痛みます。

私が韓国の娘宅に行く際は、娘の大変さを知っているため、洗濯・孫の世話をしますが、韓国も日本同様に男女共同参画にはほど遠く、日本のみならず安価でベビーシッターをお願いできる制度があればいいなと思っています。

今年度策定した、町の男女共同参画プランの中で、「家族で家事・育児・介護を分担しよう」、「家庭内での役割の差を家族で話し合い役割を一日交換してみよう」の実践行動がありますが、娘の家族にも実践して欲しいと思います。まずは身近なところで行動を起こし、家族で話し合い、出来ること、出来ないことを互いに理解し補い合えばと思います。まだまだ多くの課題があると思いますが頑張りたいです。そして私もあてにして下さい。

男女共同参画について、まだまだ知らないことが多々ありますが、今年も頑張りたいと思いますのでよろしくお願ひいたします。

男女共同参画推進委員会  
塩澤あずみ

## ぴゅあ峡南 フェスティバル2022

「未来を拓くぴゅあ峡南～ジェンダー平等を目指して～」

【日時】1月14日(土) 午前9時45分～午後4時(予定)

【会場】第1会場 山梨県男女共同参画推進センター ぴゅあ峡南  
第2会場 市川三郷町生涯学習センター

【内容】男女共同参画推進委員会活動発表、身延山高校手話コミュニケーション部によるパフォーマンス、エンジェルスマイルによるたて琴(エンジェルズハーブ)の演奏、記念講演会、展示など  
※記念講演会、身延山高校のパフォーマンスは、第1会場で行います。第2会場では、オンラインでの視聴となります。

記念講演会 午後1時15分～

ジェンダー平等を  
地域で根付かせるために

講師 坂田静香氏

(特定非営利活動法人男女共同参画おた理事長)

※参加無料、詳細は町HPをご覧ください。  
※新型コロナウイルス感染症の状況により、変更・中止となる場合があります。

☎ 県男女共同参画推進センター ぴゅあ峡南  
☎ 0556-64-8012

## 男女共同参画を推進する団体を支援します 県男女共同参画団体活動促進事業費補助金

山梨県では、男女共同参画推進に向けた取り組みを行う団体を支援します。

【対象団体】山梨県内に活動拠点が有り、定款・会則等が設けられ、2人以上で構成されている団体  
※営利を主たる目的とする団体を除く

【応募締め切り】2月10日(金)※事業期間は3月31日(金)まで

【補助額】上限：1事業あたり5万円(1団体2回まで)

【対象事業】地域課題の解決を図ることができる取組または活動(以下「取組等」という。)であり、次に掲げるいずれかの効果が見込まれる事業。

(見込める効果例)

- ▶地域で主導的な役割を担うことができる人材の育成
- ▶地域の男女がともに実施する取組等への新たな参画
- ▶男女共同参画に関する知識の習得・理解の促進
- ▶地域での事業実施団体の組織の充実または事業実施団体相互間の連携

対象経費・申請方法等は山梨県ホームページをご覧ください。  
<https://www.pref.yamanashi.jp/danjo-kyosei/danjo-hojhokin.html>

☎ 県男女共同参画・共生社会推進統括官

☎ 055-223-1358